

令和2年北秋田市議会3月定例会行政報告

北秋田市議会3月定例会が開催されるにあたり、11月25日以降の主な事項及び今後予定している事項について報告いたします。

市長部局

総務部

<総務課関係>

11月2日に実施した令和元年度職員採用試験第2次試験について、高校卒業程度一般行政3名、障がい者採用一般行政1名、消防吏員2名の合格者を11月26日付けで告示しております。

令和元年度職員採用試験(後期)を、1月12日、市役所本庁舎において実施しました。

大学卒業程度一般行政に15名が受験し、3名の合格者を1月30日付けで告示しております。

11月29日と1月21日の2日間、要配慮者利用施設の避難確保計画作成講習会を実施しました。避難確保計画の作成については、関係法令の改正により義務化されたもので、計画の必要性に関する理解を深め円滑に作成いただくため開催したものです。

12月18日、空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき設置された、北秋田市空家等対策協議会を開催しました。特定空家等の判断・認定について協議が行われ、特定空家等として2件認定しました。

<総合政策課関係>

12月15日、ふみきり野 cafe において、今年度4回目となる出会い創出イベント「個性心理学®でひらく あなたの魅力UP講座」を開催しました。市内及び近隣市町村から男女それぞれ6名の参加のもと、個性心理学®を活用したコミュニケーション力と魅力アップを目的としたセミナーやグループワークを行ったほか、ふみきり野 cafe 特製のカフェメニューを楽しみながら親しく時間を共有しました。

12月30日、イオンタウン鷹巣において、お盆に続いて今年度2回目となる市内企業とハローワーク鷹巣との三者連携による「就職相談会×Aターン相談会」を帰省時期に合わせて開催しました。本市への就職と移住を検討し来場した帰省者や求職中の市民11組13名に対し、移住支援制

度やAターン制度を紹介するとともに、本市を含む周辺市町村の求人情報及び参加企業の自社情報を紹介しました。

1月10日、本年度5回にわたり開催された令和元年度行政評価委員会による評価結果報告書について、同委員会を代表して小塚委員長と伊藤副委員長が来庁し、市長に提出しました。評価結果については、数多くの有効かつ重要な指摘をいただいております、庁内にフィードバックすることで今後の事務執行に反映してまいります。

1月18日、たかのす銀座通り商店街にあるバーMAD・JAMにおいて、今年度5回目となる出会い創出イベント「MUSIC NIGHT PARTY」を開催しました。市内及び近隣市町村より、男性9名、女性8名が参加し、DJ体験やリクエスト曲の即興パフォーマンス体験などが行われ、音楽を通じた交流が図られました。

1月22日、令和元年度の職員提案で審査を経て選出された市長賞1提案、優秀賞3提案に対する表彰式を行いました。選ばれた提案は実施に向けて今後推進していくこととしております。

2月1日、両国国技館において、市のふるさと大使「押尾川親方（元関脇豪風旭関）」の断髪式開催に合わせ、大館能代空港圏域の翼事業として「豪風引退 押尾川襲名披露 大相撲観戦ツアー」を行いました。市長を団長に一行56名が参加し、前日の夕食会では豪風関がツアーに参加した市民等と交流したほか、市民を代表して市長が大銀杏にハサミを入れた断髪式では、豪風関最後の雄姿を目に焼き付けていました。また、一幕を借りて行われた北秋田市市民栄誉賞授与式では、豪風関のこれまでの功績を称えとともに、これからも北秋田市民の誇りとして活躍されることを祈念し、市民栄誉章とJA秋田たかのす協賛の北秋田市産あきたこまちの米俵が授与されました。

2月6日、日本郵便株式会社との包括的連携に関する協定締結式において市長と鷹巣郵便局長が協定書に署名を行い、今後は双方の資源を有効に活用した協働による活動を推進し、地域活性及び市民サービスの向上等を図ることを確認しました。

令和元年度「市長と語ろう！タウンミーティング」を2月8日「高校生と語る北秋田市について」をテーマとして、トラ男プロデューサーの武田昌大さんをナビゲーターに、交流センターにおいて開催しました。市内で生まれ育った高校2年生10名と車座になり、市に対して考えていることや感じていることを本音で語り合い、一般傍聴者からも意見を述べてもらうなど、来場者参加型の活発なディスカッションが行われました。

2月9日、東京都において、秋田県等主催で開催された「Aターンフェア in 東京」に企業56社、県内9市等とともに出展し、来場した秋田県への就職と移住を検討している社会人や学生などに対して、本市の制度や北秋田暮らしの情報を提供しました。

<内陸線再生支援室関係>

秋田内陸線の誘客促進については、内陸線沿線の地場製品の販売や沿線の魅力の紹介とPR等を行う「秋田内陸線市場」が11月30日から2日間と1月18日から2日間、JR東日本秋田駅東西連絡通路（ぼぽろーど）を会場に開催されました。

秋田内陸線の利用促進と地域活性化については、今年で8回目となる「北秋田のおひなまつり」が2月23日から3月8日までの期間に阿仁ふるさと文化センターを会場に開催されます。沿線の皆様からご出展いただいた雛人形や高さ2.5mの巨大なつるし雛をはじめ、御殿まり、押し絵など400点以上が展示され、初日には「あきた舞妓」が特別出演し、舞踊を披露した後、会場の皆様との写真撮影会が行われる予定となっております。

財 務 部

<財政課関係>

令和元年11月1日から令和2年1月31日までの工事等発注状況（500万円以上）は、下記のとおりとなっております。

工事等発注一覧表 ※500万円以上（消費税含む）			
令和元年11月1日～令和2年1月31日			
工事名または業務名等	契約年月日	契約額 (千円)	請負業者名
北秋田市ホームページリニューアル業務委託	R 1. 11. 18	10,120	(株)トラパンツ
総務部 1件		10,120	
米内沢財産区有林間伐事業	R 1. 11. 20	13,750	(有)新林林業
前田財産区有林間伐事業	R 1. 11. 28	15,807	山一林業(株)
財務部 2件		29,557	
戸籍総合システム機器更新事業委託	R 1. 12. 13	25,960	富士ゼロックスシステムサービス(株)公共事業部東北支店
市民生活部 1件		25,960	
あいかわ保育園大規模改修工事	R 1. 11. 8	7,795	(有)金森建築
歯科診察治療台	R 1. 11. 20	7,260	(株)永井歯科商会大館営業所

歯科デジタル式パノラマ断層撮影装置	R 1 . 11. 20	7, 150	(株)永井歯科商会大館営業所
健康福祉部 3 件		22, 205	
市有林間伐事業（金沢）	R 1 . 11. 20	10, 230	(有)山田造材部
市有林間伐事業（天館）	R 1 . 11. 28	6, 160	山一林業(株)
市有林間伐事業（堤沢）	R 1 . 12. 4	9, 570	(有)山田造材部
坊沢地区集落排水路工事	R 2 . 1 . 9	14, 960	(株)大川建設
産業部 4 件		40, 920	
橋梁補修詳細設計業務委託（学校橋）	R 1 . 11. 8	5, 445	東日設計コンサルタント (株)秋田支店
交通安全施設工事（1 級市道 荒瀬川線）	R 1 . 11. 8	5, 176	山一林業(株)
河川維持工事（準用河川 小摩当川）	R 1 . 11. 20	6, 820	(有)千葉建設
橋梁補修詳細設計業務委託（第二木戸石橋）	R 1 . 12. 5	10, 518	(株)フルテック秋田支店
南鷹巣団地（「N 棟」1 棟2 戸「51 棟」1 棟6 戸）解体工事	R 1 . 11. 20	18, 480	朝日建設(株)
建設部 5 件		46, 439	
鷹巣東小学校トイレ改修工事	R 1 . 12. 19	5, 796	(有)和田設備工業
教育委員会 1 件		5,796	
合計 17 件		180,997	

<税務課関係>

市税の現年度課税分の徴収強化及び滞納額の縮減を図るための収納対策の取組として、日中相談に來られない方のための夜間及び休日納税相談窓口を12月16日と21日、26日、2月12日の4日間開設しております。

市民生活部

<生活課関係>

し尿処理施設建設工事については降雪の影響がなく、12月末の進捗率は約90%となっております。また、1月28日には収集運搬事業者等を対象とした試運転説明会を開催し、4月1日の稼働に向け準備を進めております。

年末・年始における犯罪及び事故防止運動が12月10日から1月3日まで実施されました。11日には北秋田警察署において、防犯協会、防犯指導隊、金融機関防犯協会など関係団体による年末・年始特別警戒出動式が開催され、防犯意識の高揚を図るとともに、車両パレードを行い犯罪等の未然防止を呼びかけました。

北秋田地区交通指導隊連合会と防犯指導隊連合会の合同による安全祈願式及び査閲式が1月11日、上小阿仁村生涯学習センターで開催されました。安全祈願式では、令和2年中の安全で事故のない活動を祈願し、査閲式では服装及び規律の確認が行われたほか、それぞれの隊員より交通事故防止と犯罪防止活動を宣言し隊の意思統一を図りました。

北秋田市における「交通死亡事故ゼロ365日」が1月22日に達成され、秋田県警察本部長顕彰の伝達を27日に受け、今後も死亡事故抑止にむけ取り組むことを確認しました。

消費生活については1月14日に、安全三法に基づく立入検査を市内4店舗において実施し、日常使用する家庭用品や暖房器具・電化製品などの検査対象品が、全て適正に販売されていることを確認しました。

<市民課関係>

令和2年1月末現在の住民登録者数は31,416人（内外国人176人）で、その内訳は、男14,721人（同23人）、女16,695人（同153人）、世帯数は14,007世帯（内外国人を含む世帯95世帯）となっております。

個人番号カードについては、1月末現在で交付（作成）申請件数が4,478件で、申請件数の人口に占める割合は14.2%となっております。個人番号カードは地方公共団体情報システム機構（J-LIS）から市に順次送付されてきており、交付件数は3,694件となっております。また、通知カードについては、受け渡しできずに市が保管している件数は、1月末現在で75件となっております。

コンビニ交付事業については、令和2年2月6日にコンビニエンスストアで実店舗試験を終了し証明書の交付に向けた取り組みを行っております。

国民健康保険については、1月末現在の加入世帯数は4,653世帯、被保険者数は6,776人（内、一般被保険者数6,767人、退職被保険者数9人）で、その内、前期高齢者は、3,954人となっております。

後期高齢者医療制度の、1月末現在の被保険者数は7,803人で、その内若年障害者認定数は215人となっております。

健康福祉部

<福祉課関係>

民生委員・児童委員の任期満了に伴い、12月1日付で134人の方に委嘱状を交付しております。今後も地域住民の身近な相談相手となり、支援を必要とする方と行政をつなぐパイプ役を担っていただきます。

プレミアム付商品券事業につきまして、1月31日現在の販売額は54,456,000円、販売進捗率は30.3%となっております。

令和2年度の保育所等の入所申し込み状況は、1月末現在で714人（公立保育所226人、私立保育所361人、認定こども園127人）で、平成31年度当初の入所児童数と比較し、45人の減となっております。

<高齢福祉課関係>

福祉の雪事業については、1月末現在の登録世帯数は814世帯となっておりますが、少雪により12月の利用世帯は206世帯で昨年度より146世帯少なくなっております。

今年度から地域包括支援センターを3圏域に配置拡充し、地域包括ケアシステムの体制整備を進めており、市全体の高齢者を取り巻く様々な課題解決を図る地域ケア推進会議と、高齢者を支える地域の支え合いの体制づくりを統括する支え合い推進会議を立ち上げました。これにより、地域の特性に応じた地域包括ケアシステムの深化を図ってまいります。

<医療健康課関係>

成人保健事業については、生活習慣病予防として、12月4日、12月13日と1月14日に「すこやか健康講座」を3回実施しており、延べ326人の参加がありました。また、健康への意識向上を目的として、市内小学5年生を対象に「メタボ予防について」健康標語を募集したところ111作品の応募がありました。その内29点を「令和2年度版健康ガイド」に掲載し、健康増進について啓発していきます。

母子保健事業については、1月末現在で子育てサークル「にじいろリボン」は延べ141人、乳幼児育成指導「スキップクラブ」には延べ51人が参加しております。今後も事業内容の充実を図り、子育てを支援していきます。1月17日に鷹巣南中学校全校生徒101人を対象に「児童・生徒のSOSの出し方教育」を実施しております。次年度以降、他校でも実施していきます。

心の健康づくり事業については、12月から市内75歳以上の方412人を対象とした、「ホッとあい訪問」と称した家庭訪問を11自治会で実施しております。また、1月27日に文化会館において秋田・こころのネットワークと共催した「北秋田市若者の生きる支援研修会」を開催し、市内外から400人が参加し、若者のひきこもり支援について理解を深めております。

食育推進事業については、12月から9会場で地区巡回健康相談を食生活改善推進員の協力を得て実施しております。

予防接種事業については、12月末現在のインフルエンザ予防接種者数は、高齢者が7,052人、子どもと妊婦が3,293人で、高齢者の肺炎球菌予防接種は496人が接種を受けております。

献血推進事業については、1月末現在で838人の方々から協力いただいております。

感染症予防対策については、新型コロナウイルス感染症の発生を受け1月末よりホームページやチラシにて注意喚起を促し、関係機関にも周知しているところです。今後も情報を収集しながら関係機関と連携し迅速に感染予防につとめてまいります。

北秋田市地域医療連携センター運営事業については、11月30日に訪問看護部会ワークショップを開催し、医療介護従事者等35名が参加し、在宅緩和ケアに関する研修を行いました。1月18日には認知症部会第2回ワークショップを開催し、医療介護従事者等48名が参加し、困難事例対応への研修を行いました。1月27日には合川公民館を会場に、地域医療への意識の向上と理解を深めることを目的とした第1回北秋田市移動研修会を開催し、市内外から約120人の参加がありました。

<診療所関係>

11月から12月までの市立3診療所の外来患者数については、阿仁診療所では、内科1,325人で前年同期対比38人(2.8%)の減、外科1,419人で前年同期対比49人(3.3%)の減、歯科497人で前年同期対比143人(22.3%)の減となっております。次に、合川診療所では、1,244人で、前年同期対比66人(5.0%)の減となっております。次に、米内沢診療所では、内科2,737人で前年同期対比6人(0.2%)の増、小児科750人で前年同期対比51人(7.3%)の増、整形外科444人で前年同期対比16人(3.5%)の減、脳血管外科87人で前年同期対比増減なし、心臓血管外科13人で前年同期対比2人(18.2%)の増となっております。今後も、地域住民の医療と健康を守るため安定した診療所運営を心がけてまいります。

阿仁診療所改築工事については、12月24日に建築工事が完成しました。今後は、医療機器等備品の搬入を行い、4月1日からの新診療所での開業の準備を進めてまいります。

産業部

<農林課>

令和2年産米の生産の目安については、昨年12月5日に秋田県の目安が405,000トン、面積換算値で70,680haと決定されたこと、また、令和元年産水稻の市町村別収穫量が東北農政局より12月25日に発表されたことを受け、1月14日に北秋田市農業再生協議会臨時総会を開催し、北秋田市の生産の目安を16,281トン、面積換算値では2,992.8haと決定しました。目安の内訳は、JAが16,130トン、その他事業者が151トンとなっており、今後、方針作成者であるJA等から各傘下の農業者へ目安が配分される予定となっています。

市有林造林事業については、堤沢（鷹巣地区）、金沢（合川地区）、天館（森吉地区）の3か所合計約31haの間伐を実施しており、今後も市有林の適正管理に努めてまいります。

林道改良事業については、小様線に架かる「一ノ又2号橋」の護岸工事が完成し、車両等の通行が確保されております。

森林経営管理事業については、意向調査の全体計画作成業務が完了し、初年度の対象森林所有者に対する意向調査を実施しております。今後は、意向調査を順次進めるとともに、意向調査の結果を踏まえた森林管理を推進してまいります。

<商工観光課関係>

市街地活性化対策については、12月9日から2月9日まで米代児童公園を主会場に「第12回北秋田きらきらフェスティバル」が開催されました。期間中は、ふるさと大使ハローキティを用いたイルミネーションにより機関車や樹木を彩っているほか、サンタパレード、宝探し、ロックバンドライブなどの多彩なイベントも開催し賑わいが創出されました。

企業誘致対策については、秋田県企業誘致推進協議会主催による「秋田県・県内市町村と関西圏企業との懇談会」が1月14日に大阪府で、翌15日には「秋田県・県内市町村と首都圏企業との懇談会」が東京都で開催され、当市の誘致企業をはじめ秋田県内関連企業と情報交換を行いました。

特産品については、地域産品の需要拡大と品質向上を目的として、12月20日に特産品推奨認定審査会を開催し、2事業所から3種類の申請があり、全品を推奨認定品として認定しました。

観光振興については、森吉山阿仁スキー場は12月7日から冬期間の営業を開始しており、12月は降雪が少なく滑走できないコースもありましたが、1月からは他スキー場が暖冬の影響で営業できないことから来場者が増えており、前年を上回る来客数で推移しています。また、1月11日からは樹氷観賞期間が始まり、受入態勢を充実させるため、「ぷらっと」に樹氷案内人を配置しているほか、ピステンを活用した「夜の樹氷観賞会」も実施しています。

おもてなし宿泊支援事業については、冬期間の観光客の増加と地域への経済波及効果を高めることを目的として、11月30日から3月29日までの冬期間、7事業者、27種類の宿泊プランで実施しており、当市のおもてなしの魅力を十分に味わっていただいております。

新春恒例の「綴子大太鼓たたき初め」が1月2日に大太鼓の館で開催されました。綴子上町・下町それぞれの太鼓保存会が大音響を轟かせ、今年1年の安全と地域の発展を願いました。

第26回もちっこ市については、2月8日から9日にかけて大太鼓の館駐車場において開催されました。特設テント内に設置された飲食ブースや物販ブースでは、北あきたバター餅、手作り餅、お焼き餅のほか、地元特産品も販売され大勢の来場客で賑わいました。

くまぐま園の冬眠見学会については、1月25日から3月1日までの土日・祝日限定で開催しており、参加者はスタッフの解説を聞きながら、ツキノワグマの冬眠の様子を見学し貴重な体験をしております。

建設部

<都市計画課関係>

南鷹巣団地建替事業については、2棟8戸に係る解体工事を、3月の完了に向けて順調に進捗しております。

<建設課関係>

令和元年11月1日から令和2年1月31日までの工事等発注及び完成状況は、次のとおりとなっております。

工事等発注一覧表	
令和元年11月1日～令和2年1月31日	
工事名または業務名等	
交通安全施設工事（1級市道 荒瀬川線）	
道路等維持事業 1件	
橋梁補修詳細設計業務委託（学校橋）	橋梁補修詳細設計業務委託（第二木戸石橋）
防災・安全交付金事業 2件	
河川維持工事（準用河川 小摩当川）	河川維持工事（準用河川 大堤川）
河川維持事業 2件	

工事等完成一覧表	
令和元年 11 月 1 日～令和 2 年 1 月 31 日	
工事名または業務名等	
排水維持工事（その他市道 福田街線ほか）	交通安全施設工事（1 級市道 荒瀬川線）
道路等維持事業 2 件	
橋梁補修詳細設計業務委託（東の又橋）	
防災・安全交付金事業 1 件	

除雪事業については、12 月 4 日に今シーズン最初の出動を実施しております。また、1 月末現在の一斉出動日数は鷹巣地区 1 日、合川地区 10 日、森吉地区 11 日、阿仁地区 14 日となっております。引き続き、市道の安全で円滑な交通の確保に努めてまいります。

<上下水道課関係>

水道事業については、新鷹巣浄水場の建設工事が年度内の完成に向けて順調に推移しております。また、工事の進捗に併せ、旧施設の解体工事にも着手しており、いずれも年度内をもって工事完了となります。

公共下水道事業については、鷹巣処理区において、面整備工事 4 件が完成しております。

業務委託については、鷹巣処理区で 1 件、米内沢処理区で 2 件が完成し、鷹巣処理区で新たに 1 件を発注しております。

また、浄化槽設置整備事業については、鷹巣地区 15 基、合川地区 1 基、森吉地区 1 基の 17 基が完成しております。

区 分	鷹巣地区	合川地区	森吉地区	阿仁地区	合 計
5 人槽	9 基	1 基	1 基		11 基
7 人槽	4 基				4 基
10 人槽	2 基				2 基
計	15 基	1 基	1 基		17 基

消防本部

<常備消防関係>

12 月から 1 月までの 2 か月間の消防活動件数については、火災が 1 件発生し、住宅 1 棟全焼、非住家 3 棟が部分焼となっております。救急出場件数は 269 件で急病が 187 で最も多く、約 7 割を占めています。ドクターヘリ要請は 4 件でした。また、救急救命士の行った医療処置は血管確

保が 11 件、アドレナリン投与 1 件、ブドウ糖投与 4 件、除細動が 1 件となっております。救助出場件数は、交通事故が 12 件と機械による事故が 1 件でした。機械による事故については、自宅敷地内でロータリー除雪機に体の一部が巻き込まれたことによるものでした。除雪作業中の事故防止については、引き続き住民への安全指導や転落防止の広報に努めてまいります。

なお、2019 年 1 年間の救急出場件数は 1,576 件で、過去最多の出場となりました。

消防本部再編計画に伴う住民説明会を、12 月 11 日に合川公民館（住民 24 名参加）で、翌日 12 日には、森吉公民館（住民 31 名参加）で開催しました。住民からは、建設候補地の安全性や現場到着までの所要時間に関する意見がありました。

第 43 回秋田県消防職員意見発表予選会を 12 月 20 日に開催し、6 名の消防士が通信指令員のスキルアップの取り組みや迅速な救助活動の提案、市民教育のあり方などについて、日頃の業務で感じたことを発表しました。選考された職員は、2 月 7 日に開催された秋田県大会に出場しております。

火災予防活動については、年末に大型店舗など 30 件を対象に特別査察を実施しております。また、年末年始の期間中は、特別警戒巡回を行い火災予防広報に努めております。

全国では、火災による自力避難困難者の犠牲者が増加していることから、市社会福祉協議会と共同で、高齢者世帯の予防査察を実施しております。

訓練等については、11 月 26 日、能代河川国道事務所が主催する冬季雪害対応訓練が警察、道の駅関係者、市職員など約 40 名が参加して道の駅「たかのす」で実施されました。冬季の急激な積雪によりスタックが発生し渋滞が長時間になったことを想定し、避難者の安全確保を図ることを目的に行われました。

11 月 29 日、解体前の実建物を利用し、大館市消防本部と合同で、震災現場を想定したブリーチング訓練を実施しました。コンクリート壁を破壊し、倒壊建物内部からの救出や救助、活動するための開口部の作成などの訓練を行い、技術的な交流をとおして災害現場での連携を確認しました。また 1 月 28 日、2 月 10 日の 2 日間、森吉山において冬山登山客の事故対応に万全を期するため、厳冬期の山岳事故を想定した救助訓練を実施しました。

現場における指揮系統の充実や消防職、団員の安全管理業務などの充実を図るため、新たに指揮隊車を配備し、12 月 5 日から運用を開始しております。

<非常備消防関係>

車両の更新等については、北秋田市消防団第 3 分団（糠沢）の小型動力ポンプ積載車と第 11 分団（阿仁下新町）の自動車ポンプの更新を行い、11 月から運用を開始しています。また 12 月 5 日、（公財）日本消防協会から防災活動車（日産エクストレル 4WD）が寄贈されました。

「北秋田市消防出初式」が 1 月 4 日に北秋田市文化会館で消防団員 500 人が参加して行われ、無火災、無災害そして無事故を誓いました。また、市民ふれあいプラザから北秋田市民文化会館まで、威風堂々の行進が披露されました。

令和2年文化財防火デーに伴う火災想定訓練が1月25日から26日、市内4地区で行われ、地域住民による通報訓練、初期消火訓練及び避難誘導訓練、また、消防団員による火災防御訓練などが行われました。地域住民の協力体制を確認する有意義な訓練となりました。

教育委員会

<総務課関係>

12月25日から28日までの日程で「短期チャレンジ留学Ⅱ」を行いました。県外から24名の小・中学生が参加し、スキーやスノーシューによる雪あそび、きりたんぼ作りなどの体験活動と外国語、算数・数学の授業体験を実施しました。参加者へのアンケート調査では、全員から秋田県（北秋田市）を「好きになった」との回答をいただき、短期チャレンジ留学にまた参加したいとの感想が多く寄せられました。

<学校教育課関係>

1月9日、市教育センター所員発表会を開催し、教育実践等について3組の教員の発表後、宮城学院女子大学教授 梅田真理氏による講演を行いました。不登校児童生徒への支援の在り方や地域とともに進める道德教育、タイ王国の教育事情、特別な支援を必要とする児童生徒の理解を深める研修となりました。

2月7日、第65回青少年読書感想文全国コンクールにおいて、鷹巣南小学校の4年生が自由読書の部で優良作品に選ばれ、全国学校図書館協議会長賞を受章し、併せて鷹巣南小学校が主催者賞としてサントリー学校賞を受賞しました。

来年度の市内の入学予定者数は、1月末現在で小学校167名、中学校202名となっています。

<生涯学習課関係>

12月14日、浜辺の歌音楽館において、はまべのうたキッズや一般の団体が出演し、「浜辺の歌音楽館少年少女合唱団クリスマスコンサート」を行いました。

12月15日、「まなぼう・あそぼう・つたえよう」をテーマに「生涯学習フェスタ」を市民ふれあいプラザで開催し、秋田北鷹高校家庭科クラブによる研究発表のあと、自主サークルや各種団体がステージで日ごろの成果を披露したほか、展示や体験コーナーを設けて活動を紹介しました。

1月8日、市民ふれあいプラザで北秋地区生涯学習奨励員協議会との共催により、「冬の笑楽校2020×大人と子どものサポートDAY」を開催し、市と上小阿仁村の小学生36人が楽しみながら学びを深めました。

1月17日、「阿仁マタギ ー山の恵は山ノ神からの授かりものー」のタイトルで、令和2年度の日本遺産認定を目指している「阿仁マタギ」について申請書を提出しました。

1月25日、「文化財防火デー」の一環として、白津山正法院において鎌沢自治会等の参加により、初期消火訓練等の火災想定訓練を実施しました。

2月1日、8日の両日、伊勢堂岱縄文館において「伊勢堂岱縄文館講座Ⅰ・Ⅱ」を開催し、縄文文化について理解を深めました。

<スポーツ振興課関係>

12月24日、市営薬師山スキー場開きが行われ、市やスキー関係者30名が出席し、今シーズンの安全を祈願しました。

1月1日、第39回北秋田市元旦マラソンが行われ、2キロと4キロの2コースに、市内外から222人が参加し、新年の走り初めを楽しみました。

1月26日に市営薬師山スキー場で開催予定であった第13回北秋田市民スキー大会兼第65回北秋田学童スキー大会は、雪不足のため中止となりました。